

2025年4月の新着図書情報

	書名	著者	出版者
1	カフネ <small>おいしいごはんに救われて…本屋大賞ノミネート作</small>	阿部暁子	講談社
2	アルプス席の母 <small>甲子園を目指す息子と母の成長物語！本屋大賞ノミネート作</small>	早見和真	小学館
3	高宮麻綾の引継書 <small>松本清張賞受賞ならずも、面白すぎて発売決定！社会人3年目の主人公が暴れまくる！</small>	城戸川りょう	文藝春秋
4	世界の一流は「休日」に何をしているのか	越川慎司	クロスメディア・パブリッシング/インプレス
5	ありふれた〈平和都市〉の解体：広島をめぐる空間論的探求	仙波希望	以文社
6	軍都広島の形成：遠くて近い原爆以前の広島	竹本知行編	錦正社
7	リンカン：「合衆国市民」の創造者（岩波新書：新赤版 2054）	紀平英作	岩波書店
8	「平和都市」ヒロシマのまがりかど：広島市平和推進基本条例の制定過程を検証する	宮崎園子〔ほか〕	西日本出版社
9	ビジネスと人権：人を大切にしない社会を変える（岩波新書：新赤版 2052）	伊藤和子	岩波書店
10	未来からの遺言：ある被爆者体験の伝記/被爆太郎伝説（伊藤明彦の仕事1）	伊藤明彦	編集室水平線
11	自分ゴトとして考える難民問題：SDGs時代の向き合い方（岩波ジュニア新書996）	日下部尚徳	岩波書店
12	現場発災害時に子どもを支える（岩波ブックレットNo. 1105）	伊藤駿，中丸和	岩波書店
13	ルポ軍事優先社会：暮らしの中の「戦争準備」（岩波新書：新赤版 2053）	吉田敏浩	岩波書店
14	原爆と俳句	永田浩三	大月書店

